

第4章

弘前市水道事業 の将来像



第4章 弘前市水道事業の将来像



4.1. 将来像の設定

これからの水道事業は、人口減少に伴い、給水人口や給水収益が減少する一方で、施設の更新需要の増大や災害対策等、厳しい事業環境に直面します。

このような水道事業をとりまく環境においても、本市の上位計画である、「弘前市総合計画」で掲げる将来都市像「みんなで創り みんなをつなぐ あずましいりんご色のまち」を実現するために、今後も市民生活を守る安全・安心な給水サービスを、次世代へ引き継いでいくことを目指します。

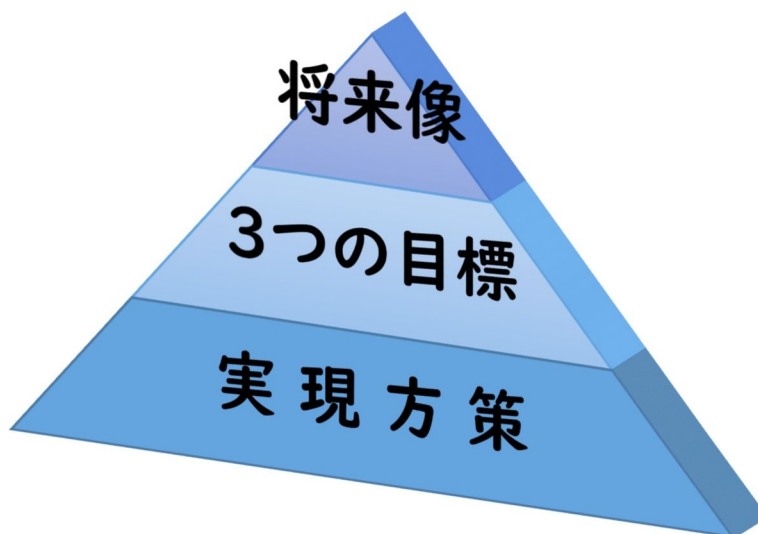
そのために、弘前市水道事業の将来像は、「暮らしを守る安全な給水サービスと安定した水道事業の継続を目指して」とします。

暮らしを守る安全な給水サービスと
安定した水道事業の継続を目指して



4.2. 実現方策の設定

将来像に掲げた「暮らしを守る安全な給水サービスと安定した水道事業の継続を目指して」の実現に向けては、第3章で設定した水道ビジョンの3つの目標に対し、取り組むべき実現方策を設定することにより、施策の推進を図ります。





4.3. 実現方策の体系

水道事業の目指すべき将来像を次のように掲げ、3つの目標を踏まえた実現方策に取り組みます。

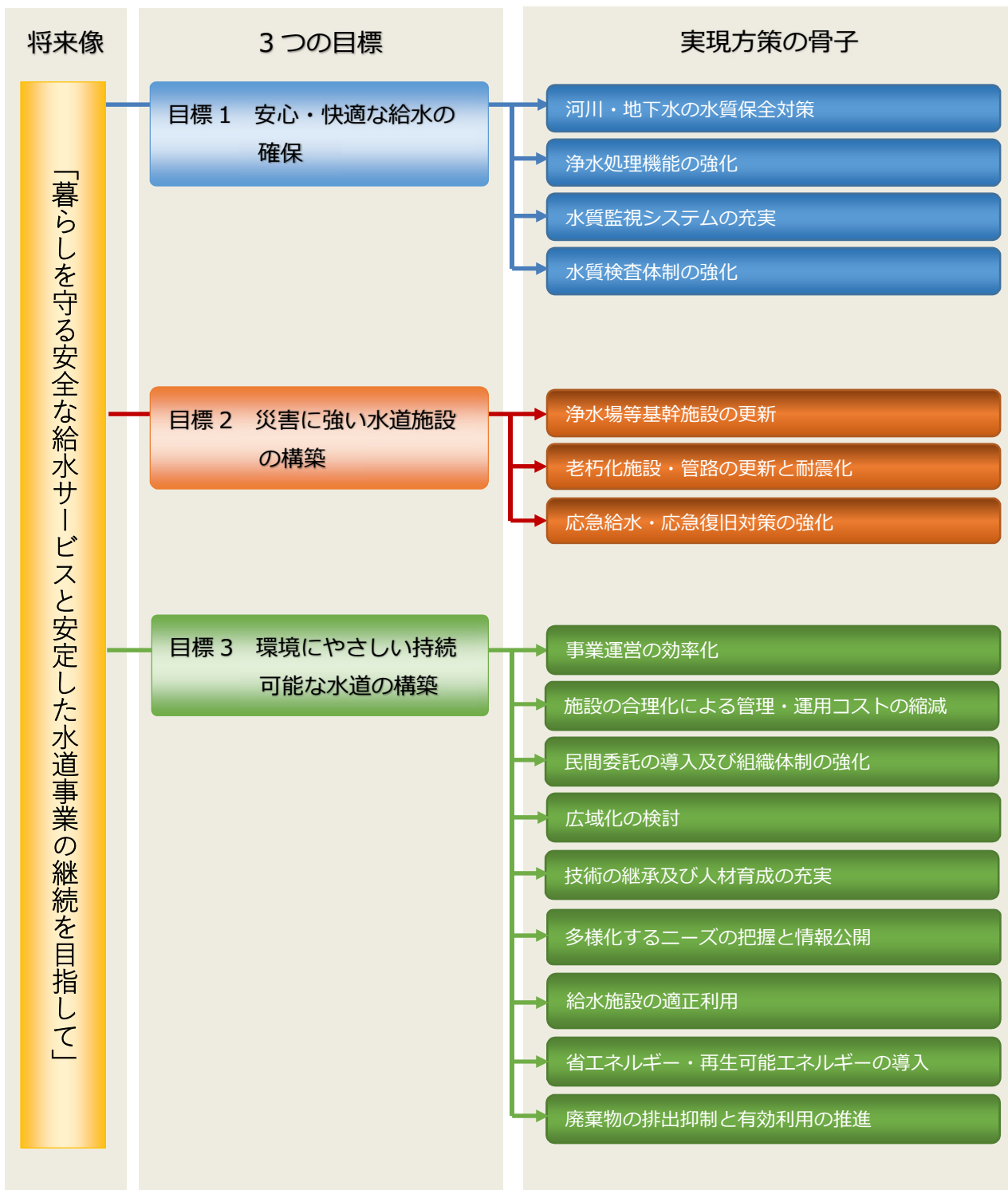


図 52 弘前市水道ビジョンの体系



岩木川の水源地となる白神山地